

2020年度 八洲学園高等学校 学校関係者評価

学校関係者

氏名(ふりがな) 小島 俊久 (こじま としひさ)

八洲学園高等学校との関係:スクールカウンセラー

評価日時:2021年 6月 2日

【2020年度八洲学園高等学校自己評価報告書(結果)の評価】

概ね教育目標が達成されてるとの自己評価を受け先ず述べておきたいことは、新型コロナウイルス感染症による様々な制約がある中での教職員の方々の努力やご苦勞に敬意を表したいということである。

過去に類を見ない感染症により社会全体が混乱する中、取分け学校現場への影響は甚大で様々な対応を強いられる状況にあった。感染症対策として対面とリモートを組み合わせた授業への取り組みは機器の導入及び操作、生徒への指導などこれまでとは異なる業務負担があったことは想像に難く無い。また行事実施の際の感染症対策の徹底や行事の中止などによるスケジュールの見直しなどもあった。そのような状況の中で教育目標が概ね達成できているとの自己評価であったことは高く評価されるものである。

課題としては、教育内容項目の「情報教育」が挙げられる。具体的には、①ICT教育が促進される中で設備や利用環境の更なる整備、②生徒の情報活用能力の向上及び情報発信に伴うモラルに関する教育の充実の2点である。②に関しては、学校行事(特別活動)やスクーリングを通じての啓蒙活動が対策されているので今後の取り組みに期待したい。コロナ禍の影響もありオンライン利用が急速に増える中、生徒指導の一環としても必要な取り組みと考える。

最後に、今後も支援を要する生徒の入学は増えることが予想されるが、スクールカウンセラーの立場からはキャリア教育・進路指導は生徒の精神面との関連が高いため、情報の共有、支援の連携を更に深めた個別対応を進めていくことを提言する。